

第58回全関東地区国語教育研究協議会〈埼玉大会〉

大会期日：平成27年10月22日（木）～23日（金）

大会参加・懇親会・弁当・宿泊申し込みのご案内

第58回 全関東地区国語教育研究協議会が、平成27年 10月22日（木）～ 23日（金） 埼玉において開催されます。同大会の宿泊・レセプション・昼食弁当のご案内及びお手配を株式会社湯旅にてお取り扱いさせていただくことになりました。ご参加の皆様には要項により十分ご検討の上、申込用紙にて期日までにお申し込み下さいます様、ご協力お願い申し上げます。皆様のご利用を心よりお待ちしております。

1. 申込方法

- (1) 「埼玉大会参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記申込先までFAX又は郵送にてお申し込み下さい。
- (2) 申込締切後に、参加券類（参加券・宿泊利用券・昼食引換券など）、及び代金の請求書を9月下旬頃に送付させていただきますので、10月5日までに指定口座へお振込み下さい。ご入金が確認できない場合は参加券類は無効となり全て取消となりますのでご了承ください。
※銀行振込み手数料は各自でご負担いただきますようお願い申し上げます。
- (3) 大会当日は、必ず参加券類をご用意の上 ご参加くださいますようお願い申し上げます。

申込締切：平成27年9月25日（金）

参加費：一般 4,000円（当日受付4,000円） レセプション：6,000円
学生 1,000円（当日受付1,000円） 昼食弁当：1,000円（お茶付）

- (4) お申込先：株式会社 湯旅（ゆたび） 埼玉大会係
〒350-0043 川越市新富町1-17-6 ユタビル2階
TEL：049-224-1251 FAX：049-224-1255
受付担当：山内、五貝 受付時間：月～金9：00～18：00（土・日・祝日は休業）

※別紙申込書にご記入いただき、FAX又は郵送でのお申し込みになります。

FAX : 049-224-1255

誠に勝手ではございますが、混乱を避ける為お電話でのお申し込みはお受け致しかねますので予めご了承下さい。

大会参加費につきましては株式会社湯旅が代行収受し、大会事務局へお支払いさせていただきます。
なお、取消になりましても大会参加費・レセプション費用は返金できません。

2. 大会参加・レセプションのご案内 【大会実行委員会主催】

◎大会参加のご案内

日時：平成27年10月22日（木）～23日（金）
会場：1日目（午後） 理事会・レセプション（会場） 上尾東武バンケットホール
2日目（午前） 全体会 北本市文化センター
2日目（午後） 授業研究会及び分科会 北本市立北本中学校

大会参加費 一般：4,000円（当日受付4,000円）
学生：1,000円（当日受付1,000円）

◎レセプションのご案内

日時：平成27年10月22日（木）受付17:00～ 開始17:30～
会場：上尾東武バンケットホール
埼玉県上尾市宮本町2-1 TEL：048-775-8111
レセプション参加費 6,000円

3. 弁当・宿泊のご案内

◎弁当のご案内

- (1) 平成27年10月23日（金）
 - (2) 昼食弁当代金：1食あたり 1,000円（お茶付・税込み）
 - ・幕の内弁当（埼玉県ゆかりの食材を使った弁当）
 - (3) 全体会場（北本市文化センター）でのお弁当です。
 - ・当日の弁当販売はございませんのであらかじめご了承ください。
- ※手配旅行契約にて承ります。（当日の申し込みはできません。）
 ※注文されたお弁当の配付及びお食事は、北本市文化センターの会場となります。

◎宿泊のご案内

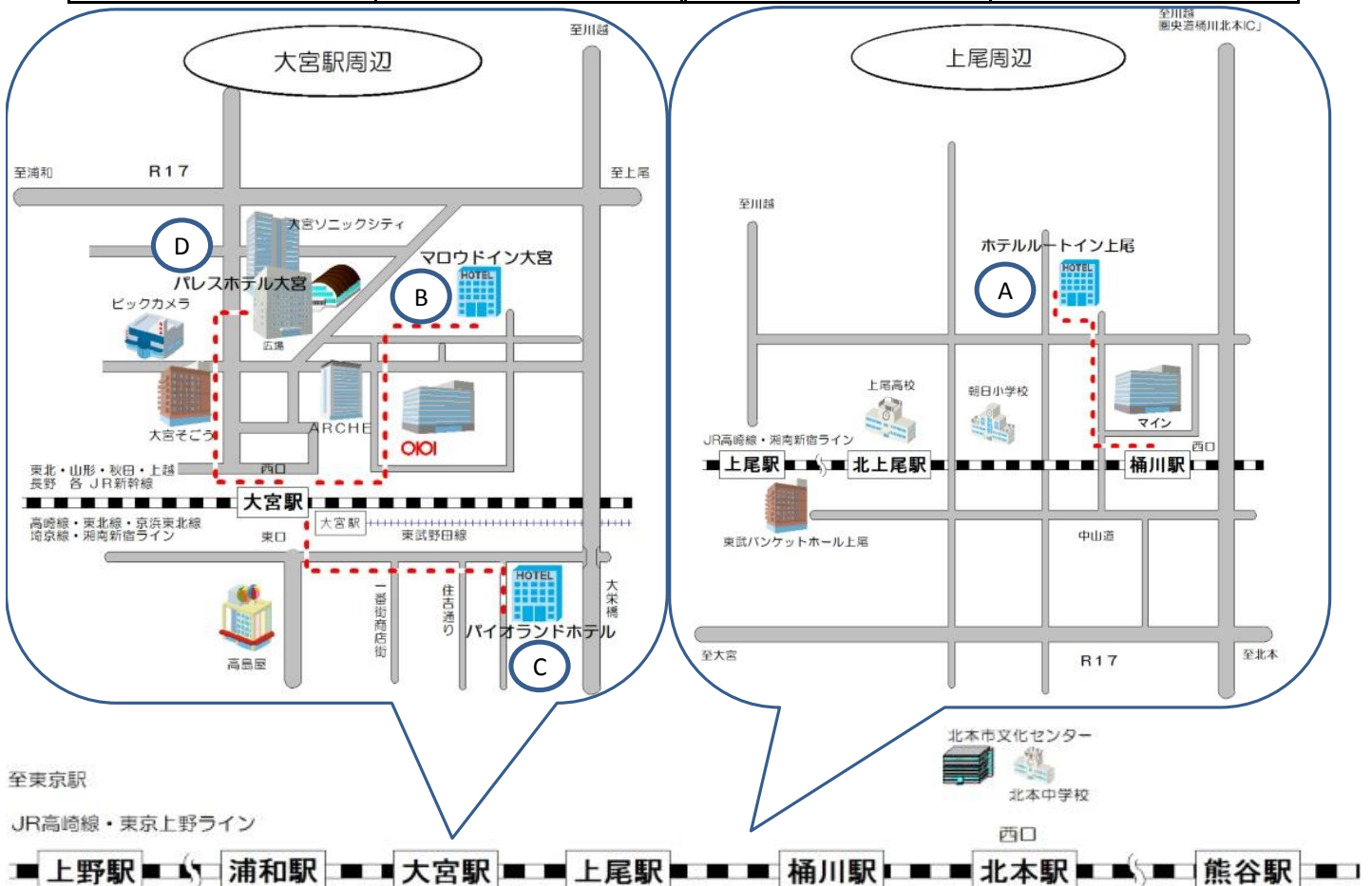
- ・宿泊のお申し込みは、所定の申込書の「宿泊ホテル」欄にご希望ホテルの申込記号をご記入下さい。
- ・宿泊取扱日：平成27年10月22日（木）～10月23日（日）の1泊 ・宿泊地：上尾市内・さいたま市内

No.	ホテル名	タイプ	料金	ホテルへのアクセス	所在地
A	ホテルルートイン上尾	シングル	¥8,000	桶川駅徒歩15分	上尾市井戸木2-37-1
B	マロウドイン大宮	ツイン	¥8,000	大宮駅徒歩3分	さいたま市大宮区桜木町2-173
C	パイオランドホテル	シングル	¥8,500	大宮駅徒歩3分	さいたま市大宮区宮町1-35-2
D	パレスホテル大宮	シングル	¥15,890	大宮駅徒歩3分	さいたま市大宮区桜木町1-7-5

- (1) ご宿泊料金には、1泊朝食並びに税金・サービス料が含まれております。（お一人様の料金です。）
- (2) ご予約は申込先着順に承ります。第2希望までご記入くださいますようお願いいたします。
満室の場合はご希望以外のホテルとなります。予めご了承下さいますようお願い致します。
- (3) 宿泊人員に制限がありますので、満員になり次第締め切らせていただきます。
- (4) その他（前泊や後泊、ツインなど）をご希望の場合は、その旨備考欄にご記入下さい。
- (5) Bのマロウドイン大宮は2名様1室利用でのご予約対応になりますのでご了承ください。
- (6) 駐車場に関しては直接ホテルへお問合せ下さい。 ※募集型企画旅行契約にて承ります。

4. ホテルへのアクセス略地図 及び レセプション会場、全体会場へのアクセス

上尾東武バンケットホール	JR上尾駅より徒歩1分	北本市文化センター	JR北本駅より徒歩10分
--------------	-------------	-----------	--------------



5. 交通機関のご案内

各地よりお越しの際に、飛行機・新幹線など交通機関の手配につきまして必要な方は、直接「湯旅（ゆたび）」
TEL049-224-1251までご連絡下さい。（担当 山内、五貝） ※手配旅行契約にて承ります。

6. 個人情報の取扱いについて

お申し込みの際にご提供いただいた個人情報につきましては、お客様との連絡や運送・宿泊等の手配及びそれらのサービス受領のために必要な範囲で利用させていただきます。また、大会への参加登録のため、大会主催者にお客様の個人情報を提出させていただきます。

7. 変更・取消のご案内

★取消料

お申し込み後の取消は、下記の通り取消料を申し受けますのでご了承下さい。
（取消日＝旅行開始日の前日から起算してさかのぼって）

①大会参加 ／懇親会	お申し込み後の返金はありません。				
取消日	15日前まで	14～8日前	7～2日前	前日	当日・開始後・無連絡
②宿 泊	無料	10%	30%	50%	100%
③弁 当					

※無連絡の取消につきましては、全額お客様ご負担になります。

※変更・取消の場合は返金口座（銀行名・支店名・口座番号・口座名義人）を明記の上 FAXにてご連絡お願いいたします。（電話での変更・取消はご遠慮ください。）

※お申し出頂いた時を基準とします。（返金は、大会終了後とさせていただきます。）

★ご旅行条件（要約）

お申し込みの際には必ず旅行条件書（全文）をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申し込み下さい。

●募集型企画旅行契約

この旅行は株式会社湯旅（川越市新富町1-17-6 埼玉県知事登録旅行業第2-136号 以下「当社」という）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結する事になります。また、契約の内容・条件とは、各プランに記載されている条件のほか、下記条件、出発前にお渡しする確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

埼玉大会参加申込書に所定の事項を記入し、指定の期日までに旅行代金全額をお支払い下さい。

旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、旅行代金を受領したときに成立するものとします。

●旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金（注釈のないかぎりエコノミークラス）、宿泊費、食事代及び消費税等諸税（コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません）

●個人情報の取扱いについて

当社は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービス受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。

●お申込先：株式会社 湯旅（ゆたび）埼玉大会係

〒350-0043 川越市新富町1-17-6 ユタビビル2階

TEL：049-224-1251 FAX：049-224-1255

営業日・営業時間：月～金9:00～18:00（土・日・祭日は休業）

総合旅行業務取扱管理者：濱田賢二 ・ 担当：山内、五貝

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関しご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の取扱主任者にお尋ねください。



旅行企画・実施 株式会社湯旅
埼玉県知事登録旅行業2-136号
埼玉県旅行業協会正会員

www.yutabi.com

都・道

府・県

株式会社湯旅 埼玉大会係 宛

第58回 全関東地区国語教育研究協議会

埼玉大会 参加申込書

新規・変更・取消
(いずれか○で囲んでください)

申込締切 : 9月25日(金)必着

フリガナ 参加者氏名		男 ・ 女	所属先名(勤務先など) □一般 □学生(どちらかチェック)
			所在地: 〒 - - □自宅 □所属先(どちらかチェック)
		TEL: - -	FAX: - -
参加希望	記入例	お申込内容	
参加詳細	参加・不参加	参加・不参加	
	一般4,000・学生1,000	一般4,000円・学生1,000円	
10月22日(木)レセプション		(出・欠)	(出・欠) ◆6,000円
10月23日(金) 北本市文化センター 北本中学校	全体会	参加・不参加	参加・不参加
	公開授業 1~6	第1希望	第1希望
		1	
		第2希望	第2希望
	授業研究分科会 研究発表分科会 1~6	第1希望	第1希望
		6	
		第2希望	第2希望
	3		
お弁当(10月23日)		(要・不要)	(要・不要) ◆1,000円
宿泊ホテル 10/22泊	第1希望	申込記号 A・B・C・D	申込記号 A・B・C・D
	第2希望	申込記号 A・B・C・D	申込記号 A・B・C・D

お申し込み・お問い合わせ

湯旅 埼玉大会係

〒350-0043 埼玉県川越市新富町1-17-6

担当 : 山内・五貝

FAX: 049-224-1255

TEL : 049-224-1251

備考欄(その他、前泊などご希望をご記入下さい。)

平成27年8月

各都道府県教育委員会教育長 様
各市町村教育委員会教育長 様
各都道府県国語教育研究会会長 様
各 小 中 学 校 長 様

全関東地区中学校国語教育研究協議会 会長
埼玉大会実行委員会 委員長
埼玉県国語教育研究会 会長 中 村 敏 男

第58回全関東地区中学校国語教育研究協議会 埼玉大会 第二次案内(最終)

研究主題

生活に生きてはたらく国語の能力の育成を目指す授業の創造
～効果的な言語活動の追究～

- 主 催 全関東地区中学校国語教育研究協議会
埼玉県国語教育研究会
- 後 援 埼玉県教育委員会・北本市教育委員会
埼玉県中学校長会・埼玉県公立小学校校長会
埼玉県連合教育研究会・公益財団法人日本教育公務員弘済会埼玉支部
埼玉大学
- 期 日 平成27年10月22日(木)・23日(金)
- 開 催 地 埼玉県北本市

5 日程及び会場

- 1日目:10月22日(木)上尾東武ホテル
理事会 16:30～17:20(受付 16:00～)
レセプション 17:30～19:30(受付 17:00～)
- 2日目:10月23日(金) 受付9:00～
全体会〔開会行事・記念講演〕 9:30～ 北本市文化センター

分科会〔公開授業・授業研究協議会・研究発表協議会〕13:10～
北本市立北本中学校

9:00	9:30	10:20	11:50	13:10	14:00	14:10	15:15	16:40	
受付	全体会	記念講演	昼食 移動	公開授業	移動	授業研究	分科会	研究発表	分科会
北本市文化センター				北本市立北本中学校					

6 記念講演

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 杉本 直美 先生

「実生活に生きてはたらく国語の能力を育成する国語科授業とは」

7 基調提案概要

本研究のねらいは、授業の中だけで完結するのではなく、他教科等での学習や実生活での活用を前提とし、知識と経験、論理的思考や情緒・感性を基盤として、自らの考えを広げたり深めたりし、他者とコミュニケーションを行うために言語を運用できる能力を育成するための国語科の指導法について提案することである。授業においては、生徒が確実に適切に国語の能力を高めることができる、手段としての言語活動を追究していく。効果的な言語活動の視点として、(1) 日常生活や社会生活に関連した言語活動の設定(2) 付けたい力の明確化(3) 必要性のある小集団活動の活用 の3点を指針とした。

8 授業者・研究発表者・指導助言者一覧

分科会	授業者・提案者	授業及び提案の概要	指導助言者
第1分科会 話すこと・ 聞くこと	分科会テーマ	課題解決に向けて互いの考えを生かし合いながら話し合う能力を育てる指導の工夫	三郷市立 彦糸中学校 校長 檜垣 幸久
	埼玉県 羽生市立 東中学校 渡邊 敦仁 教諭	「話し合いの技能を身につけよう～東中の歴史に残るスキー学校に向けて～」グループディスカッションを行う。2年生のプレゼンテーション、3年生のパネル・ディスカッションにつながる議論や討論の仕方を学習する。自分の意見が全体に反映されているという成就感を味わわせ、発言することに大きな意味があることに気付かせたい。	
	越谷市立 中央中学校 櫻井 亜莉沙教諭	「課題解決に向けて互いの考えを生かし合いながら話し合う能力を育てる指導の工夫」をテーマに、次の三つに焦点を当て研究を進めた。(1) 手引きの活用 (2) ミニホワイトボード等の活用 (3) 「観察者」の設定	
栃 木 県	宇都宮市立 婆川中学校 安藤 恵里子教諭	『「書き方」の指導について～かみ合った議論ができるようにするために～』 話し合いの際に議論を深めたり、広げたりする力の育成を目指し、相手の話に対する能動的な返し方(訊き方)の方法を指導し、その効果を考察した。	栃木県教育委員会 河内教育事務所 学校支援課 副主幹 大場 賢治
第2分科会 書くこと	分科会テーマ	書く喜びを育み、実生活に役立つ文章力を高める指導の工夫	川越市立 南古谷中学校 校長 天達 新一
	埼玉県 川越市立 野田中学校 大池 芳明 教諭	自分の気に入った風景を「魅力ある文章」で紹介する活動を通して、語彙力・表現力を身に付けることをねらいとした。単に説明的に叙述するのではなく、様々な表現技法を使いながら、豊かな語彙で風景を表現する力の育成を目指す。	
	三芳町立 三芳東中学校 伊藤 圭一 教諭	「写真文章俳句の作成」という活動を通して、言語感覚を身に付けさせる授業の工夫を提案していく。ここでいう言語感覚とは「形式(目的)にふさわしい言語表現ができる感覚」と捉えた。間接的に表現する力、読み手に分かりやすく表現する力を育てることをねらいとした。	
茨 城 県	日立市立 多賀中学校 大谷 智恵美教諭	「書く力を高める指導の工夫～茨城県の魅力度を上げるために意見文を書く～」 立場を決めて根拠を集め、説得力のある意見文を書く活動を位置づけ、生徒の主体的な学びを促し、課題を解決しながら書く力を向上させることを目指し実践を行った。	日立市教育委員会 指導主事 宮本 賢一
第3分科会 読むこと (説明的文章)	分科会テーマ	目的や意図に応じて情報を読み取り、ものの見方や考え方を広げるための指導の工夫	鴻巣市立 吹上中学校 教頭 二瓶 亮
	埼玉県 北本市立 東中学校 福田 裕臣 教諭	「図表を使って伝えよう～相手に伝わる表現の工夫～」文章と図表から自分に必要な情報を読み取り、取捨選択し、読み取ったことを人に伝えることによって読みを確かなものにしていく。ミニプレゼンテーションを通して、説明的文章を読んでいく。	
	鴻巣市立 吹上中学校 中村 友紀 教諭	「目的や意図に応じて説明的文章から情報を読み取り、ものの見方や考え方を広げるための指導の工夫」をテーマに、二つの社説を比較しながら読み、構成や展開、表現のしかたについてその違いや効果をとらえ、自分の考えをもつことをねらいとした。	
千 葉 県	野田市立 福田中学校 杉崎 恵美 教諭	「筆者の主張を深く読み取るための授業の工夫～主体的に読もうとする意欲へのアプローチ～」 論説文を読む学習活動において、知識構成型ジグソー法を用いることで、生徒が主体的に学ぶ姿勢を引き出すことを目指し、研究と考察を行った。	東京大学 総合教育センター 特任教授 杉山 二期

第4分科会 読むこと (文学的文章)		分科会テーマ	主体的な読み手を育てる文学的文章の授業の創造	
	埼玉	北本市立 宮内中学校 清水 善和 教諭	文学的文章を生き生きと読んでいくために、故埼玉大学名誉教授井上敏夫先生が提唱する「生活読み」の指導過程を取り入れ、学習指導の工夫に取り組む。使用教材はあさのあつこ著「みどり色の記憶」。	久喜市立 栗橋西中学校 校長 秋山 聡
	埼玉	上里町立 上里北中学校 松浦 達也 教諭	「生活読み」の指導過程を取り入れることで読みの主体性を高め、学習者同士の考えを伝え合う活動を活性化させた。使用教材は、生徒の実態と付けたい力に合うように、教科書外のものも積極的に取り入れた。	久喜市立 久喜南中学校 校長 金子 正
	東京	江東区立 有明中学校 秦 佐和子 教諭	『「故郷」におけるテーマについて、比べ読みを通して自分の考えをもと』 「読むこと」の三様態として「叙述を読む」「行間を読む」「自分の経験や知識と重ねて、考えながら読む」ことを捉え、読みの力の育成と読書意欲の向上を目指し実践を行った。	国立音楽大学 教授 新藤 久典
第5分科会 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 (古典)		分科会テーマ	古典の世界に親しませる指導の工夫	
	埼玉	深谷市立 豊里中学校 神田 さおり 教諭	本単元では、和歌の響きを味わい、心に響く和歌を「口語訳詩」にすることで、古典の世界に親しませる活動を行う。なお、年間を通して歌集作りに取り組ませており、現代と変わらない古人の思いに共感させ、古典に親しむ態度の育成を図っている。	熊谷市立 富士見中学校 教頭 田沼 良宣
	埼玉	桶川市立 加納中学校 高瀬 寛明 教諭	『「創刊 竹取物語」五人の貴公子へインタビュー』『「加中三十八の教え」を作ろう！～徒然草に学ぶ～』という言語活動を通して、古典における考え方に共感させ、古典の世界に親しませる指導を行った。	
	神奈川	相模原市立 相模台中学校 森下 千里 教諭	「読むことの必然性を取り入れた思考活動」 古典の中に表れる考え方や価値観と生徒自身の考えや価値観を比較しながら読み味わうために、「客観的な読み」を通して解釈を深める活動を行った。	相模原市立 大野北中学校 校長 堀出 三幸
第6分科会 小中連携		分科会テーマ	児童生徒が9年間の見通しを持ち取り組むことができる言語活動の工夫	
	埼玉	鴻巣市立吹上北 中学校 福田 隆賢 教諭	「学校案内のリーフレットをつくる」活動を通し、読み手である小学生を意識した紙面構成や描写で書く力を付けることをねらいとした。「小中連携カルテ」の使用、小学生との交流など、どの地域の学校でも取り入れ易い工夫を目指した。	上里町立 上里北中学校 校長 秋山 欣彦
	埼玉	春日部市立 大沼中学校 田儀 隆明 教諭	「小中連携カルテ」を活用し、国語科における小中学校の円滑な連携に取り組んだ。単元の初めに生徒が身に付ける力を記入し、単元の終わりに感想、身に付けた技法・思考ツールを記入し、小中の系統性を明確にすることをねらいとした。	熊谷市立 大麻生小学校 校長 渋谷 昌美
	群馬	藤岡市立 小野中学校 有門 克敏 教諭	「学びをもとに協働しながら、高め合い、目的を達成しようとする生徒の育成～9年間のつながりを活かす教科のスタンダードを意識した授業改善を通して～」 連携型小中一貫校として、研究を進めている。国語力を五つに分類し、特に「読むこと」を重点課題としてきた。主体的に取り組む、仲間と協働する中で思考力を伸ばす児童生徒を育てることを目指した。	藤岡市教育委員会 管理主事 兼指導主事 大塚 崇

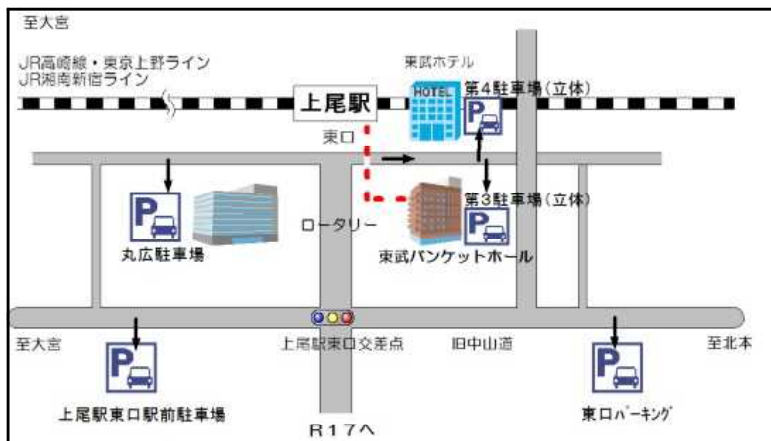
- 9 参加費 一般 4,000円 学生 1,000円
- 10 レセプション 会費 6,000円 会場:東武バンケットホール上尾
- 11 参加申し込み方法

別紙の「参加申し込みのご案内」をよく読み、「参加申込書」に必要事項を記入の上、申し込んでください。(株)湯旅より請求書が届いた後、入金をお願いいたします。

◎参加申込締切 平成27年 9月25日(金)

◎参加費納入締切 平成27年10月 5日(月)

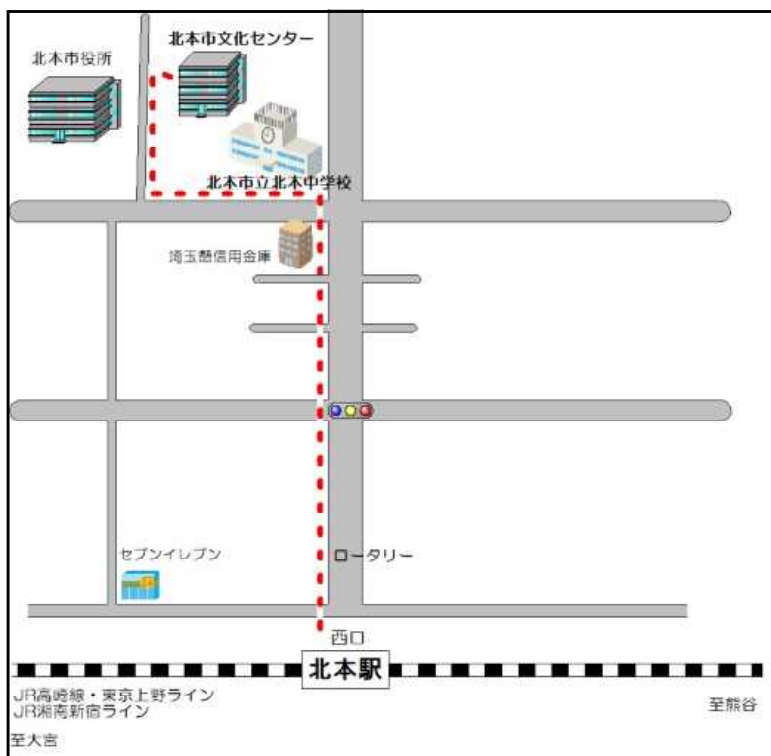
レセプション会場案内図



東武バンケットホール上尾

住所：上尾市宮本町2-1
アリコペールサロン館4階
電話：048-775-8111

全体会・分科会会場案内図



北本市文化センター

住所：埼玉県北本市本町1-2-1
電話：048-591-7321

北本市立北本中学校

住所：埼玉県北本市本町1-1-1
電話：048-591-2057

※お問い合わせは下記事務局にて受け付けます。当日以外の会場へのお電話はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

※全体会、分科会へご参会の際は、会場への直接の自家用車での来場はご遠慮ください。

【お問い合わせ先】

埼玉県国語教育研究会事務局 阿部 靖史(埼玉大学教育学部附属中学校教諭)
〒336-0021 埼玉県さいたま市南区别所4-2-5
電話 048-862-2214(国語科直通048-862-6469)FAX 048-865-6484
E-Mail abe@jhs.saitama-u.ac.jp

※誠に恐れ入りますが、お問い合わせがございましたら、なるべくFAXまたはE-Mailにてお願いいたします。